

## 三重県議会中継と齋宮に関するアンケート

### 実施概要

担当部局	実施期間	対象者数	回答者数	回答率
議会事務局	2017年07月11日から 2017年07月25日まで	1169	769	65%

今回は、議会事務局、齋宮歴史博物館からお伺いします。

三重県議会では、さまざまな広報に関する取組を行っているところですが、県議会の本会議などの議会中継に手話通訳を導入することを検討しています。つきましては、手話通訳の導入についてのアンケートを実施しますのでご協力をお願いします。

アンケートにお答えいただく際には、添付ファイルの「三重県議会における広報の主な取組」と、Q1に添付のアドレスから手話通訳の映像をつけたテスト動画をご覧ください。テスト動画は2種類あります。最後までご覧いただく必要はありません。お答えの選択ができる範囲で視聴願います。（Q1～Q5までの5問です。）

また、齋宮歴史博物館では、齋宮跡の調査研究・史跡整備・展示普及のほか、齋宮跡に対する認知度を高め、多くの方にお越しいただけるよう、地域と連携したイベントや広報活動などを行っています。

平成27年4月には「日本遺産」に認定され、10月には、史跡内に平安時代の建物を復元した「さいくう平安の杜」を開園しました。より多くの方々に齋宮歴史博物館を知っていただくため、毎年、イベントや広報活動などによる認知度の動向等を調査し、これからの博物館活動の参考にさせていただいています。ご協力をよろしく願います。（Q6～Q15までの10問です。）

### ■ 添付ファイル

- [「三重県議会における広報の主な取組」](#)

### ■ Q1 手話通訳の画面について 1

はじめに、議会事務局からお聞きします。

最初に添付のアドレスから手話通訳のテスト動画をご覧ください。2種類のテスト動画があります。それぞれ、最後まで視聴していただく必要はありません。お答えの選択ができる範囲で視聴してください。

あなたは、テスト動画の手話通訳の画面についてどう思われましたか。

◎手話通訳テスト動画1（平成29年6月16日 石田成生議員一般質問抜粋）

<http://www.pref.mie.lg.jp/MOVIE/gvod100019.htm>

◎手話通訳テスト動画2（平成29年6月16日 中村進一議員一般質問抜粋）

[http://www.pref.mie.lg.jp/MOVIE/gvod100019\\_00001.htm](http://www.pref.mie.lg.jp/MOVIE/gvod100019_00001.htm)

合計	769	
非常に見やすかった	70	9.1%
見やすかった	443	57.6%
どちらでもない	183	23.8%
見にくかった	66	8.6%
非常に見にくかった	7	0.9%

### ■ Q2 手話通訳の画面について 2

Q1でお答えいただいた理由について、あてはまるものをすべて選んでください。

合計	769	
画面の大きさがちょうどいい	407	52.9%

画面の明るさがちょうどいい	299	38.9%
画面が小さすぎる	148	19.2%
画面が大きすぎる	32	4.2%
画面が明るすぎる	9	1.2%
画面が暗すぎる	16	2.1%
その他	106	13.8%

### ■ Q3 手話通訳の導入について 1

あなたは、「議会中継」※に手話通訳の映像をつけた場合、聴覚に障がいのある方に見ていただけると思われますか。

※手話通訳の映像をつけることを検討している「議会中継」は、現在、三重テレビが生中継している代表質問や一般質問などを対象としています。（放送時間は、平日の概ね午前10時から午後3時頃）

<参考>

議会中継時間 年間約61時間

◎代表質問

本会議で行う各会派の代表による県政に対する質問です。5人以上の議員を有する会派の代表者が、通例、2月と9月に行っています。例年、1人70分の質問時間で、1日につき2人程度が質問し、年2回（2日）行われています。

◎一般質問

本会議で個々の議員が行う県政に対する質問です。例年、1人60分の質問時間で、1日につき4人程度が質問し、通例2月、6月、9月、11月にそれぞれ3日間で計年12日間行われています。

<b>合計</b>	<b>769</b>	
たくさんの方が見るようになると思う	90	11.7%
何人かの方は見るようになると思う	536	69.7%
今までと変わらないと思う	124	16.1%
その他	19	2.5%

### ■ Q4 手話通訳の導入について 2

あなたは、「議会中継」に手話通訳の映像をつけることについて、どう思われますか。

なお、手話通訳の映像をつけるためにかかる費用は<参考>のとおりです。

<参考：すべての議会中継に手話通訳をつけた場合>

◎費用：1,200万円程度の見込み

【費用内訳（概算）】

収録費等 443万円

手話通訳費 320万円

中継機材費・技術スタッフ費 437万円

<b>合計</b>	<b>769</b>	
費用は問題ないと思う。「議会中継」に手話通訳の映像をつけてもいいと思う。	111	14.4%
費用は高いと思う。でも、「議会中継」に手話通訳の映像をつけてもいいと思う。	354	46.0%

費用は高いと思う。手話通訳をつける回数を減らして、費用を安くして手話通訳の映像をつけた方がいいと思う。（回数を減らす方法としては、代表・一般質問のうち代表質問に限定するなどの方法が考えられます。）	137	17.8%
費用は高すぎると思う。手話通訳の映像はつけないで良いと思う。	65	8.5%
わからない	54	7.0%
その他	48	6.2%

## ■ Q6 齋宮の認知度について

ここからは、齋宮歴史博物館に関することについてお聞きます。  
あなたは、齋宮をご存じですか。

合計	769	
齋宮の内容（齋王のことなど）を知っている	220	28.6%
名前と場所は知っている	233	30.3%
名前だけは知っている	206	26.8%
知らない	110	14.3%

## ■ Q7 齋宮にある施設の認知度について

あなたは、齋宮に係る施設で、ご存じのものはありますか。あてはまるものをすべて選んでください。

合計	769	
齋宮歴史博物館	512	66.6%
いつきのみや歴史体験館	242	31.5%
さいくう平安の杜〔平安時代の実物大復元建物。平成27年10月開園〕	100	13.0%
齋宮歴史ロマン広場〔齋宮1/10模型〕	139	18.1%
齋王の森	215	28.0%
いつき茶屋〔齋宮跡休憩所〕	91	11.8%
あざふるさと〔博物館駐車場にある地域産品販売施設〕	57	7.4%
竹神社	64	8.3%
菜の花やコスモスなどの花畑	70	9.1%
その他	6	0.8%
知らない	219	28.5%

## ■ Q8 「さいくう平安の杜」を知った機会について

Q7で、「さいくう平安の杜」を知っていると答えいただいた方にお聞きします。どのような機会に知りましたか。あてはまるものをすべて選んでください。

合計	100	
テレビや新聞などの報道	61	61.0%
斎宮をテーマにしたテレビ番組（三重テレビ放映「斎王」、「ミステリアス斎宮」など）	38	38.0%
博物館や明和町のチラシやパンフレット	25	25.0%
県・市町の広報など	24	24.0%
「さいくう平安の杜」で開催したイベント	14	14.0%
建設見学会などの開園前のイベント	4	4.0%
博物館や三重県、明和町のホームページ	12	12.0%
その他	18	18.0%

## ■ Q9 「日本遺産」認定の認知度について

あなたは、明和町の「祈る皇女斎王のみやこ 斎宮」が日本遺産に認定されていることをご存じですか。

※「日本遺産」とは、地域の歴史的魅力や特色を通じて我が国の文化・伝統を語るストーリーとして、平成27年より文化庁が認定しているものです。

合計	769	
知っている	112	14.6%
知らない	657	85.4%

## ■ Q10 斎宮への来訪経験について

あなたは、斎宮に行かれたことがありますか。

合計	769	
ある	251	32.6%
ない	518	67.4%

## ■ Q11 斎宮で来訪された施設について

Q10で、「ある」とお答えいただいた方にお聞きします。その時どこに行かれましたか。あてはまるものをすべて選んでください。

合計	251	
斎宮歴史博物館	222	88.4%
いつきのみや歴史体験館	112	44.6%
さいくう平安の杜〔平安時代の実物大復元建物。平成27年10月開園〕	34	13.5%
歴史ロマン広場〔斎宮1/10模型〕	51	20.3%

斎王の森	63	25.1%
いつき茶屋〔斎宮跡休憩所〕	63	25.1%
あざふるさと〔博物館駐車場にあるみやげもの・物産販売施設〕	44	17.5%
竹神社	34	13.5%
菜の花やコスモスなどの花畑	44	17.5%
その他	10	4.0%
わからない・覚えていない	10	4.0%

### ■ Q12 斎宮に行けなかった理由について

Q10で、「ない」とお答えいただいた方にお聞きします。斎宮に行くことがなかったのは、どのような理由ですか。あてはまるものをすべて選んでください。

<b>合計</b>	<b>518</b>	
行く機会がなかったから	342	66.0%
行ってみたい施設やイベントがないから	69	13.3%
斎宮が遠すぎるから	63	12.2%
斎宮に行くのに費用がかかるから	15	2.9%
斎宮に関する情報が少ないから	104	20.1%
斎宮に興味がないから	109	21.0%
その他	41	7.9%

### ■ Q13 斎宮のイベントの認知度について

あなたは、斎宮でのイベント等でご存じのものはありますか。あてはまるものをすべて選んでください。

<b>合計</b>	<b>769</b>	
斎王まつり（6月第1日曜）	393	51.1%
いつきのみや観月会（秋）	58	7.5%
追儺のまつり（12月）	25	3.3%
いつきのみや梅まつり（3月ごろ）	41	5.3%
斎宮ガイドボランティアの案内（通年）	29	3.8%
その他	2	0.3%
知らない	364	47.3%

### ■ Q14 斎宮でしたいことについて

あなたは、斎宮に行くとしたら、何をしたいですか。あてはまるものをすべて選んでください。

<b>合計</b>	<b>769</b>	
-----------	------------	--

斎宮の歴史を知るための施設や展示の見学	394	51.2%
斎宮や平安時代の歴史や文化に触れる体験	286	37.2%
史跡内で開催されるイベントの観覧・参加	211	27.4%
史跡内での散策や花見などの保養	208	27.0%
斎宮または近隣でのグルメやショッピング	158	20.5%
その他	5	0.7%
わからない・興味がない	154	20.0%

各ページの記載記事、写真の無断転載を禁じます。  
All Rights Reserved, Copyright(C)2006.Mie Prefecture

三重県議会では、県民の皆さんに情報をお知らせするため、さまざまな広報の取組を行っています。

## 〔三重県議会における広報の主な取組〕

### 1 広報紙〔予算額：約3,700万円〕

- ・ 議会広報紙「みえ県議会だより」（年7回発行）  
※ 本会議での一般質問の内容などを掲載（内容は3ページを参照）
- ・ みえ県議会新聞（年2回発行）

### 2 新聞広告〔予算額：約300万円〕

- ・ 新聞掲載広告「広報みえ」（年1回、主要6紙）

### 3 ホームページ・スマートフォンでの情報発信〔予算額：約220万円〕

- ・ 議会の取組などの情報発信
- ・ 本会議や常任委員会等の議事録を掲載
- ・ インターネット中継・録画配信

### 4 データ放送〔予算額：約40万円〕

- ・ 県データ放送「暮らしの便利帳」（毎週木曜日更新）



〔県データ放送「暮らしの便利帳」〕

### 5 テレビ番組〔予算額：約5,700万円〕

- ・ テレビ広報番組「県議会ハイライト」（年5回放送）

### 6 手話を取り入れた取組〔予算額：約30万円〕

- ・ 議長定例記者会見で手話通訳を導入（毎月1回）



〔議長定例記者会見の様子〕



〔インターネット録画配信〕



〔スマートフォンでの情報提供〕



**みえ県議会だより** NO. 155  
 平成29年(2017年) 5月1日

発行：三重県議会 編集：三重県議会広報広聴課  
 〒514-8570 津市広町1-13  
 ☎059(224)2877 ☎059(226)1931 m\_gk@pref.mie.jp  
 ☒http://www.pref.mie.lg.jp/RENGRAU/ ☒http://www.pref.mie.lg.jp/irela/ (スマホ版)



**平成29年三重県議会定例会(1月~3月開催分)**  
**平成29年度当初予算 防災・減災対策やホストサミット事業などについて議論**

防災・減災などの取組の対策や伊勢湾岸ミッドの復元を未来に生かす取組に関する取組などを盛り込んだ平成29年度一般会計予算、伊勢湾岸サミット基金条例案、三重県振興条例の一部を改正する条例案などについて審議し、可決しました。

**本会議審議の結果**

議案第1号 本会議案の議案  
 代表質問  
 2~3番 一般質問、答復関係  
 4番 特別委員会の活動状況  
 平成28年度第3回三重県議会議員定例会議の開催状況 ほか

**本会議審議の結果**

議案第1号 本会議案の議案  
 代表質問  
 2~3番 一般質問、答復関係  
 4番 特別委員会の活動状況  
 平成28年度第3回三重県議会議員定例会議の開催状況 ほか

**代表質問**

文中の傍線部分については、3ページに用語解説を掲載しています。

**北川 裕之 議員**  
 新設みえ 名張市選出

**白鳥 博文 議員**  
 自民党 名張市選出

**伊勢湾岸ミッド**  
 伊勢湾岸ミッドは、伊勢湾岸の復興を促すための施設です。...

**ホストサミット**  
 ホストサミットは、伊勢湾岸の復興を促すための施設です。...

みえ県議会だよりでは、本会議での一般質問などの内容についても、以下のように掲載しています。

**代表質問**

**問** 昨年5月、県民の皆さまのご協力で無事伊勢志摩サミットが開催されました。地元を国内外にPRできる絶好の機会であり、その効果が期待されていましたが、サミットの恩恵を受けているのは伊勢志摩などの限定的な地域のみで、県内全域に波及していないとい声があります。サミットの成功は「オール三重」で取り組めたからだと思は自負していると思はますが、その効果を「オール三重」に波及させるため、今後どのように取り組むのか聞かせてください。

**答** サミットでは、県内全域で多くの県民の皆さまにご活躍いただき、県内各地の食材や県産品等が活用されました。今後は、サミットの成果を生かし、全県を視野に入れながら、MICE誘致・食の産業振興・次世代育成などに取り組んでいきます。また、サミットの成果を全県的に共有し、各地域、各分野で成果を生かした活動が生まれるよう、多様な媒体を通じて情報発信、伊勢志摩サミット三重県民宣言の周知等を行ってまいります。

**その他の質問事項**


- 三重県中小企業・小規模企業振興条例」は生かされているか
- 子どもの貧困対策に目を向けてください ほか



名張川(名張町)でのクリーンアップ活動

**「オール三重」が幸せになるホストサミットへ**

北川 裕之 議員  
 新設みえ 名張市選出



**問** 平成28年に生まれた子ども数が98万1千人となり、少子化に歯止めがかからない状態となっています。少子化克服には、子どもが多い家庭を優遇する給付金を創設したり、結婚や子育ての推進・社会気運の向上などの取り組みを、教育界を巻き込んで進めたりなど、県として強力に進めるべきと考えます。「出生数100万人割れ」の非常事態に対し、全国に先駆けて今できることがあるのではないかと考えますが、いかがですか。

**答** 県では「希望がかなうみえ 子どもスマイルプラン」に基づき、ライフステージに応じて、結婚や妊娠・出産、子育ての希望がかなう環境づくりを進めています。しかし、依然として未婚化や晩婚化、晩産化に歯止めがかからないため、個人の考え方や価値観が尊重されるといふ前提のもと、今後は若者のライフプラン教育や結婚支援等について企業や市町等との協力を重視し、取り組みを進めてまいります。

**その他の質問事項**

- 次世代育成
- 伊賀鉄道の振興と観光戦略 ほか



**人口減少危機への対策を**

中森 博文 議員  
 自民党 名張市選出

